

【御所東小学校】 令和6年度後期学校評価アンケート結果

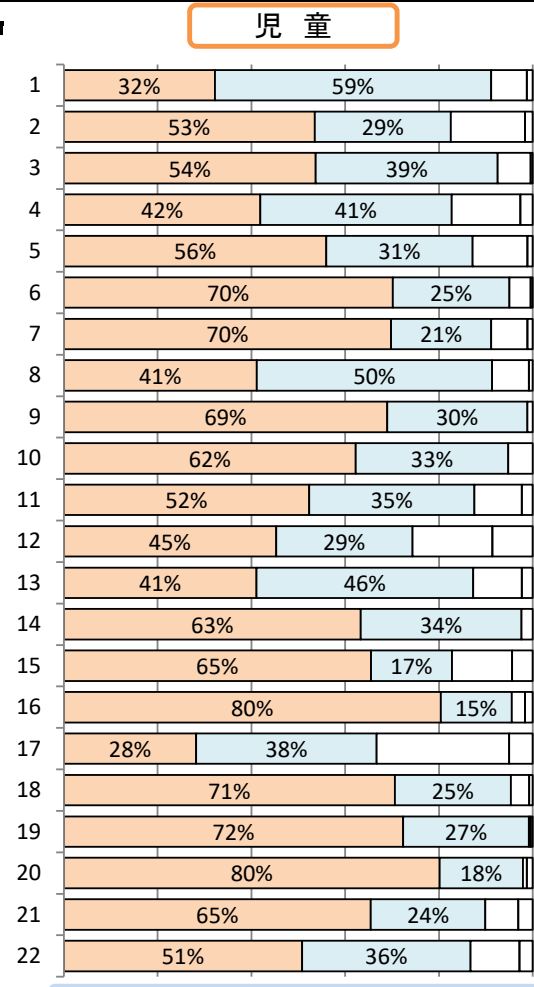
○目指す子ども像(京都御池中学ブロック小中一貫教育)『夢とあこがれをもち、自ら未来を切り拓き、よりよい社会をそうぞうしていく児童・生徒』

○御所東小学校めざす子ども像『笑顔 夢 ひらめきいっぱい 御所東』

つけたい資質・能力『生きて 働く 読解力』

自立:探究する子 協働:やさしく たくましい子

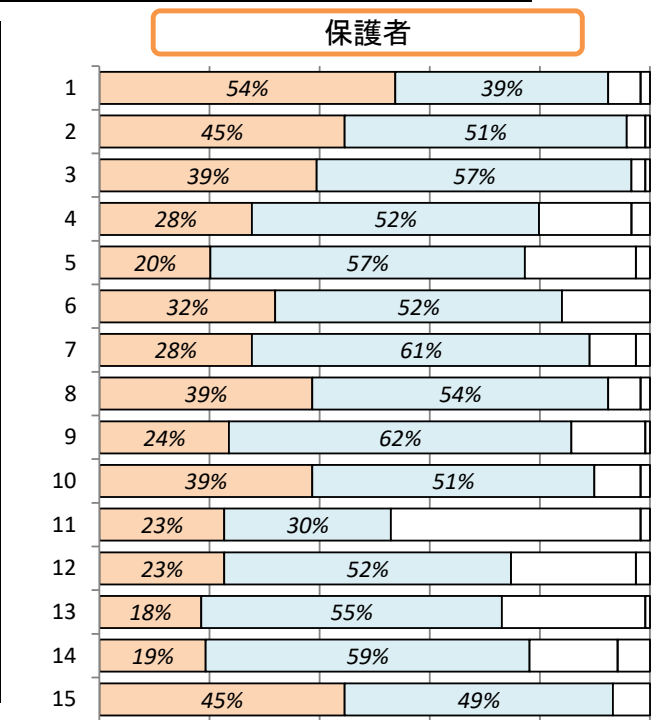
確かな学力	①	授業のめあてや学習課題は、自分の生活に関係があると考えながら学習することができていますか。
	②	授業のめあてや学習課題について考える授業は楽しいですか。
	③	自分の考えをもって、話し合いをすることができていますか。
	④	相手に伝わるように、文章を書くことができていますか。
	⑤	自分なりに工夫して家庭学習をすることができていますか。
	⑥	総合的な学習の時間では、自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか。
豊かな心・健やかな体	⑦	自分から進んであいさつすることができていますか。
	⑧	学校やクラスのやくそく・きまりや時間を守ることができていますか。
	⑨	友だちや仲間を大切にしていますか。
	⑩	学校のものや自分のもちものを大切にしていますか。
	⑪	自分のことを、自分でしたり、自分で決めたりすることができていますか。
	⑫	自分の良いところを見つけていますか。
	⑬	クラスでいじめが起こらないように考えて行動することができていますか。
	⑭	友だちの話をよく聞いて、お互いをみとめ合いながら学習していますか。
	⑮	休み時間や放課後に、運動場や体育館で体を動かして遊んでいますか。
	⑯	運動遊び(体を動かす遊び)は好きですか。
	⑰	早寝・早起きはできていますか。
	⑱	給食は残さず食べていますか。
	⑲	安全な生活について考えながら、登下校したり、学校生活をすごしたりすることができていますか。
生活習慣・社会性	⑳	地域のひとと学習することは楽しいですか。
	㉑	見守り活動の人や地域の人にも、自分からあいさつすることができていますか。
	㉒	となりのクラスの先生とも、学習したり相談したりすることができていますか。



①	子どもたちは、学校での学習を楽しんでいる。
②	子どもたちは、学校で、先生や友達の話聞いています。
③	学校での学習が、子どもたちの生活の中で活用されている。
④	家庭では、子どもたちと学校での学習内容についての話をしている。
⑤	家庭では、子どもたちに学習習慣がつくように、学習時間を決めたり、集中して学習にむかう環境を整えたりするなど工夫している。
⑥	子どもたちは、家庭や地域で、自分から進んであいさつをしている。
⑦	子どもたちは、やくそくやきまり、時間を守っている。
⑧	子どもたちは、学校の物や人の物、自分の物を大切にしている。
⑨	子どもたちは、自分のことは自分でしたり、自分で決めたりしている。
⑩	子どもたちのよいところについて、家庭で話している。
⑪	家庭では、子どもたちと一緒に、外で体を動かすなどの運動遊びをしている。
⑫	家庭では、子どもたちが早寝早起きができるよう働きかけしている。
⑬	交通安全や災害について、家庭で話し合っている。
⑭	SNSやスマートフォンなどの使い方やマナーについて話し合い、家庭での約束を決めている。
⑮	学校では、担任だけでなく複数の立場の教職員が子どもたちと関わっている。(チーム担任制)



【自由記述について】
自由記述欄に、たくさんの貴重なご意見をいただきました。今後の教育改革や社会情勢の動向と合わせて、次年度以降の学校教育活動の推進に活かしていきたいと思ひます。
また、学校への温かいお言葉も多数いただきました。それらを励みに、教職員一同 子どもたちが安心して成長できるより良い学校をめざしたいと思ひます。
今後ともご支援、ご協力の程よろしくお願ひいたします。



よく出来ている 大体出来ている あま出来ていない 出来ていない

「確かな学力」(アンケート番号①～⑥)

・今回のアンケート結果や、全国学力・学習状況調査の結果から、学力向上に向けて、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。
＜1＞ 基礎的・基本的な知識・技能の定着
☆①から⑥のどの質問に対しても、子どもたちはの80%以上が肯定的な回答しています。一年を通して子どもたちが日々の学びが充実したものと感じていることがうかがえます。国語の授業や読解の時間で学習した内容などを、総合的な学習の時間で活用するなど、基礎的・基本的な力を、学習の中で活かすなどのサイクルを大切に、ついた力を実感することで、学びに対して肯定的に受け止められるようになるのではないでしょうか。
＜2＞ 書く力の向上
☆質問項目④について、後期も書くことに対する子どもたちの回答を見ていると、学校全体としては概ね満足できる数値と言えます。GIGA端末等を使い、ネットワーク上で課題を提出することも増えてきました。文章の順番を変えるなど、構成を考えるには、パソコンは非常に便利です。今後もそういった場面も増えてくることと思ひます。このように、端末も有効も有効に活用しながら、各教科の授業時間、読解の時間、帯の時間など、書く場面を精選し、「書く力」をより効果的につけていきたい。
＜3＞ 家庭学習の習慣化
☆保護者の質問項目④⑤では、肯定的に回答した保護者の割合が80%台から少し下がってしまいました。子どもたちの学習の定着と同時に、保護者の方にも学習の進捗を感じていただくツールとして、家庭学習の課題を充実させていければと思ひます。今後も、学校と家庭と協力して、子どもたちが意欲的に取り組めるような声かけをしていきたいと思ひます。

「豊かな心・健やかな体」(アンケート番号⑦～⑱)

・今回のアンケート結果や、夏休み明けに実施した「生活リズムしらべ」を活用した基本的生活習慣の振り返りから、以下のことに重点を置いて取組を進めたいと考えています。
＜1＞ 豊かな心の育成
☆前期に引き続き、全体的に人とのつながりを大切にしている御所東小学校の子どもたちの様子がうかがえます。
子どもたちの質問項目⑨⑩について、後期も「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が90%を占めています。友だちとの良好な関係がうかがえます。校内でも、異学年で活動する「きずなグループ」があり、学年を超えて仲良くする姿が見られます。また、教職員も、全校児童の様子を共有することにもつながります。今後も保護者や地域の皆様とも、学校外での関わりの中で気づいた子どもたちの変化や良さを共有していけると心強く感じます。
＜2＞ 基本的生活習慣の確立
☆質問項目⑩、保護者の⑫について、後期でも「よく出来ている」「大体出来ている」と回答した割合がともに70%台となり、時間の管理の難しさがうかがえます。基本的生活習慣の確立は、子どもたちの望ましい成長にはなくてはならないものです。正しい生活リズムを確立する大切さを学校でしっかりと説明していこうと思ひます。ご家庭でも子どもたちへのお声掛け等を今後もよろしくお願ひいたします。
＜3＞ 安全に対する意識の向上
☆質問項目⑮では、よく出来ている」「大体出来ている」と回答した子どもの割合が90%を超えています。子どもたちは安全に暮らす意識を高くもっています。災害の危険性は、今後高まると言われています。ご家庭でもさらに話し合いをして、安全のみならず、防災の意識も高めていけたらと感じます。

「学校・家庭・地域との連携」(アンケート番号⑲～㉒)

・これまで、学校・家庭・地域の連携を図り、「コミュニティスクール」として全市の中でもリードする存在かと思ひます。今後とも、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。
＜1＞ 開かれた学校づくり
☆今年度は学校として、のべ100人を超える外部の方々にご協力いただきました。質問項目㉒でもわかるよう、総合などで多くの方々にご協力をいただき、それを楽しんでいる様子がうかがえます。来ていただいた方々には、子どもたちの学ぶ姿勢をお褒めいただくことが多々あり、再度、気持ちよくご協力いただくことも多いです。この好循環を様々な立場の方々支えてくださっています。学校運営協議会でも「子どもたちファースト」な意見を出してくださり、学習を支えていただいていると感じます。
＜2＞ 子どもたちのよいところを見つけ、ほめること
☆質問項目⑩では、「よく出来ている」「大体出来ている」を回答した全校児童の割合が74%と、前期と同様80%を下回る結果となりました。この項目が高まらない理由は一概には言えませんが、その子のよさをフィードバックする機会の重要さは変わらないと考えます。今後も継続して周りの大人がしっかりと見守り、しっかりと良さを認めていきたいと思ひています。保護者の方には笑顔ノートのコメントなどでご協力いただいています。また、地域の方々にも見守り隊の活動など、地域での声かけをしてくださっています。そういった安心感の中で、子どもたちが自分を見つめていけるようにできたらと思ひます。
＜3＞ チーム担任制の活用
☆質問項目㉒、保護者質問項目⑮について、今年度も様々な場面でチーム担任による対応ができました。また、本校の良さは、学年担任だけでなく、異学年の教職員も関わることも多いことにもあります。子どもたちが困ったときに相談できる窓口が増えより安心して学校生活を送ったりすることができます。